

タカラバイオ研究奨励賞

タカラバイオ研究奨励賞 2025

趣旨：遺伝子治療の研究開発の推進および遺伝子治療技術の普及と日本遺伝子細胞治療学会（JSGCT）活性化のため、顕著な研究成果を上げた研究者（60 歳以下）に対して、「タカラバイオ研究奨励賞」を授与して顕彰すると共に、さらなる研究の発展を期待して研究助成を行う。

<表彰等>

- ・ JSGCT 学術集会総会において理事長が表彰すると共に、副賞（研究助成金）を授与する。
- ・ 研究助成金額：1,000,000 円
- ・ JSGCT 学術集会において受賞講演を行う。

－ 公募・選考方法 －

1. 応募資格

・ 応募締切の時点で会員歴 1 年以上の JSGCT 正会員で公的研究機関に所属する研究者で研究活動に従事する者「常勤・非常勤は問わず」。

（※）大学院生、学生、企業に所属する研究者は除く。但し、企業から派遣されている研究者は対象外として、寄附講座・社会連携講座・共同研究講座などの研究者も対象として認める。

- ・ 申請時において 60 歳以下である者。
- ・ 選考時点で理事・監事経験者は対象としない。

付記：申請者が受け入れ、助成金の取扱は所属施設の規則に従う。
申請者が所属先を異動した場合についても所属施設の規則に従う。

・ 直近 5 年間の JSGCT 学術集会で口頭もしくはポスター発表した遺伝子治療関連の原著論文（*in press* も含む）の筆頭著者（あるいは主要な contribution と記載された共著者）

2. 応募方法：自薦を原則とする。必要事項を記載した申請書（体裁を問わない）を JSGCT 事務局に審査対象の論文と共に電子メールに添付して提出する。なお、同一部署からの推薦は 1 件に限る。

3. 公募方法：JSGCT ホームページで公募する。評議員には電子メールで通知する。

4. 提出書類：申請書、及び審査対象となる原著論文の PDF ファイル。

5. 提出期限：2025 年 4 月 21 日（月）～5 月 23 日（金）期限厳守ください。

6. 選考方法：JSGCT 理事が下記の方法により審査し、1 名を選出する。

7. 経理報告書と研究成果報告書：1 年後に提出する。

申請書に記載する内容

- ・ 氏名（署名捺印）、生年月日と年齢、所属、職名
- ・ 所属先住所、連絡先
- ・ 略歴（学歴・研究歴）

- ・ 所属部署の責任者（氏名・役職）による推薦文と署名捺印
- ・ 研究テーマ
- ・ 審査対象の原著論文（タイトル・著者名・雑誌名・ページ・発表年）
- ・ JSGT 年学術集会での発表年・発表形式（口頭・ポスター等）
- ・ 研究成果（審査対象の原著論文の内容を中心とした研究成果を 1,200 字程度）
- ・ 本研究の学術的特色と独創性及び発展性（600 字程度）
- ・ 今後の研究計画（今後 1 年間とそれ以降に分けて、全体で 1,000 字程度）
- ・ 研究助成金の支出内訳（100 万円の支出内訳の概略を記載する）
- ・ 研究業績（原著論文、総説論文、学会発表）

審査方法

- ① 褒章委員会の委員が審査員を務める。但し、関係者が応募している場合は審査に加わらない。
- ② A 評価対象論文の内容、B 研究実績、C 今後の研究計画を評価する（A をメインに、B, C も考慮した総合評価）。
- ③ 各審査員は上位から 3 番までを選び、1 番を 3 点、2 番を 2 点、3 番を 1 点とする。合計点で順位を決め、第 1 位を選出する。同点の場合は、決選投票を行う。

公募書類提出方法：電子メール/添付でお送り下さい。
電子メール：JSGCT事務局 Email: maf-jsgct@mynavi.jp

提出締切日：2025年 5月23日(金)

お問い合わせ先：日本遺伝子細胞治療学会
Email: maf-jsgct@mynavi.jp

以上

日本遺伝子細胞治療学会
理事長 森下竜一